

HOP, STEP, JUMP in 標津

「～夢いいき 萌える海と大地～ みんなで創る 新世紀」



No.414



主な記事

- ◆ 〈町政執行方針〉
住民と協働のまちづくり

我がまちをPR

7月14日、NHKテレビ「おーい、ニッポン 今日はどこん北海道・道東」～1000人のメッセージ～の番組収録で10組（63人）の町民のみなさんが収録に協力しました。

全国に向けてまちをPR。放送日は、8月上旬と中旬にNHK総合で、9月2日に衛星第2（BS2）テレビで放映されます。ぜひご覧ください。

はじめに:

町民の皆さん、そして町議会議員の皆さん、この度の標準町長選挙において五度町政を担う榮に浴し、改めて衷心より感謝を申し上げます。

改選後の初議会に当たり、向後四年間に亘る町政執行に対する私の初心を申し述べ、皆様の町政へのご支援、お力添えを心からお願いたします。

百十余年の尊い歴史を有する標準町の町民の皆さんより、地域経営の重責を与えられて十六年。この間、皆さんには、創意と英知の誠を町政に傾けていただきました。

他ならぬ、旺盛な愛町と愛郷の心情の発露であり、心からなる感謝とお礼を申し上げます。

五度町政を担当するにあたって今、町民の皆さんの思いが充分に反映されたのか、そのことに深く思いをし、かけがえのないこの町標準町の二十一世紀におけるまちづくりのブランドデザインを、敢えて難局に挑み六千四百町民とともに描いていくことが、私に与えられた使命であると考えています。どうか、これまで以上に倍しての町政に対するご理解、ご協力を切にお願いいたします。

■町政の取り組み理念

国際化や情報化、少子高齢化社会の到来が唱われて約十年、はや現実のものとなつて今、介護保険制度の導入やIT社会の構築など国、地方を問わずその対応を余儀なくされています。

「地方の時代」は行財政改革、地方分権、市町村合併など自治体の在り方を根底から問うてきます。

スピードと変化の激しい時代にあつて、新しい「政策デザイン」をしていかなければ、町の存在そのものが問われる、いわば、揺籃の二十一世紀の初頭の只中に置かれているのです。

六千四百町民には、様々な人々が生活を営んでいます。経済的に豊かな人もいればそうでない人もいます。身体にハンディキャップをもつ人が居る一方、健康な人もいます。年齢的にもいうまでもなく多様です。

町民が共に生き、安定した生活を送るにはそれを可能とする社会的なシステムを自治体自らが改めて構築していかなければならない時代に突入しています。

私は、自治体を取り巻く時代の要請と変化を一層機敏に感じ取り、住民生活、一般に亘つて

協働のまちづくり

認識を新たにして取り組みをしていく決意です。

■町政運営の基本姿勢

申し上げたように、向後の町政運営には以前にも増した多様で大きな課題が山積しています。それに取り組む姿勢は「住民との協働」でなければならぬものと考えています。

私は、地方自治体が小さいけれども地域社会の総合的政府として、住民が自らの生活空間を自らが決定的にゆく自治意識を持ち合わせることは、極めて大切な視点であり、「協働」とは、このために多くの人々の知恵やエネルギーを一つにまとめて、これからの自治体や町づくりに生かしてゆくための土俵作りでもあると考えます。

町民同士が心をつなぐ「心の協働」、農業と漁業との物流による「経済の協働」、ボランティアを始めとする「相互扶助の協働」など町民生活や住民活動の営み全般に亘つての住民参加の活力が昇華して町のエネルギーになり「協働」につながります。

このためには、町からの情報の発信や、参加の土俵づくりなど行政の果たすべき役割について、積極的な取り組みをしてい

きます。

■町政運営の基本的考え方

町政運営の基本的考え方について申し上げます。自治体を取り巻く状況は、険しさを増している中で、肝要な幾点かについて、基本的な考え方を申し上げます。

〈地方分権への対応〉

明治維新、戦後改革につぐ第三の改革といわれて法律（地方分権一括法）が施行され、地方分権が実質的なスタートをしてはや一年。

戦後五十年続いた国と地方の関係を「上下・主従」から「対等・協力」へ、「画一と集権」から「多様と分権」へと、それまでの縦割り行政から、住民本位の総合行政への転換を求めたのは他ならぬ地方からのエネルギーであることを忘れてはなりません。

権限の移譲、財源の付与が完全でない未完の制度といいながらも、今ここにきて大事なことは、集権システムを変えるだけでなく、住民にあつてはこれまでの押しつけと言われた行政から、自分の町は自分達がつくる自意識・自己責任意識の改革

であり、その担い手である職員
の意識が国の指導による受け身
行政から住民本位の能動行政へ
と変革していくことが極めて肝
要です。

このことに思いをし、目指す
べき分権型社会の構築に向けて
全力を傾注していきます。

〈市町村合併への対応〉

市町村合併は、地域のあり方
や町の将来、そして、住民生活
に多大な影響を及ぼす大きな問
題であり、避けて通ることので
きない緊急課題でもあります。

政府にあつては相当に強い意
志をもって推進している中で、
市町村や地域住民が自主的、主
体的に取り組みすることが姿勢
の基本であることをまず申し上
げておきたいと思えます。

一方で、多様化する広域行政
課題への対応や合併市町村への
国、道の支援策、自治体の行財
政基盤のあり方などについては、
不断に研究をしていくもので
あり、また、住民に対しても
合併に対する必要な情報提供に
ついて積極的な取り組みをして
いきます。

〈まちづくり計画と 地方財政〉

6月27日、第2回標津町議会定例会が開かれ、
その中で、小田桐町長が5期目のまちづくりの
基本となる町政執行方針を述べました。
その内容を紹介します。



町政執行方針を力強く述べる小田桐町長

〈町政執行方針〉

住民と

昭和六十二年に策定した「標
津町まちづくり新計画」は、基
本構想が平成十二年をもって計
画期間を了しており、早期に総
合計画を樹立する必要があります。

二十一世紀初頭のまちづくり
の有様が問われるもので、その
意味合いは極めて重要であると
認識している中で、策定にあつ
ては地方財政の先行きの見極
めもまた重要です。

聖域なき構造改革を掲げる今
次の政府改革が緒についたなか
で、地方の財政制度が国に過度
に依存する現行の地方財政の抜
本的な改革が求められつつ

ある状況下にあつて、地方
交付税の削減、公共事業の
量的抑制、道路を初めとす
る特定財源の一般財源化、
地方税など自主的財源の総
見直しが本格的に始まろう
としています。

景気の後退局面と相まつ
て、国への過ぎた財源依存
は期待できないものと判断
をし、本町の財政運営の健
全化に努めてきたところで
す。ここ数年来の施設づく
りを初めとする社会基盤の
整備についても、地方債の
元利償還金の一部を地方

付税に参入されるなど、良質の
起債による財源手当てに努めて
きました。しかし、それすらも
見直しの対象になっています。

このように地方財政を取り巻
く状況が大きく流動変転し、一
層の厳しさを増すことが確実視
されつつある中で、責任ある計
画を打ち出せる状況にないもの
と判断し、今次の国の改革路線
の方向が確定するまでの少しの
間は、基本計画、実施計画を短
期にローリングする形で町づく
りに処していきたくと考えてい
ます。

もとより、日々の住民生活、
行政活動にあつては、地方自治
の本旨であります町民の生命・
財産の保全と住民福祉の増進に
ついて、十全を期していくもの
でありますのでよろしくご理解
をお願いします。

■施策の柱

申し上げたように、総合計画
の策定は若干の時間を置きたい
と思えますが、新しい世紀の立
ち上げにあたって、その方向づ
けを申し述べたいと思えます。

なお、三月会議において施策
全般に亘ってお示しています
ので、重複を避ける意味で、
「産業振興」と「生活基盤」の

二本の柱について申し上げたいと思ひます。

〈産業振興〉

● 農 業

わが国の食糧供給基盤を取り巻く内外の激しい環境変化は、農業基本法の制定以来展開してきた国内農業と農政に根本的変革をもたらし、さらに新世紀を迎えた今日、国際分業かとも言うべきその方向性の下で、世界的な農業構造の再調整を目指さうとするW H O交渉が本格化する中、わが国農業の経営環境は益々混迷の度を深めています。

こうした国際的政策の枠組みを踏まえ、一昨年に制定された「食料・農業・農村基本法」は、食料安定供給の確保と農業の持続的な発展を基本理想としながらも、市場原理による経済競争を追究することで自由化に対抗できる生産体制の確立を目指すこととしており、また酪農においても経営を制度面から支えてきた不足払い法が改正され、十三年度からは市場実勢を反映した補給金制度へと移行されるなど、農業構造改革の進展と新たな価格体系の下で多くの不安要因を抱えています。

このような中で、酪農経営自

らが経営の再生産を可能にし、永続的な営農の展開を図るためには、さまざまな課題の解決が必要であります。今日特に、地域酪農が直面する重要課題は次の点に集約することができると考えています。

それは、「良質自給基礎飼料の安定的確保」「基本財産である乳牛の健康管理」「消費者が安心できる安全な生乳生産体制の整備」「ゆとりある生産体制としてふさわしい生活・生産環境の整備」です。

これらの課題解決は、酪農の生産性を直接的、総合的に向上させるだけでなく、世界的潮流ともなっている食糧の安定性、環境への負荷軽減、農業の持つ多面的機能の増進など、今後の酪農経営が避けて通ることのできない極めて重要な対策であることから、本町がこれまで酪農経営の基本として推進してきた

家畜ふん尿を最大限に活用する「資源循環型酪農（有機低コスト酪農）」の確立と森林・林帯の造成による草生環境の充実と基軸としながら、豊かな自然と土地基盤に支えられた本町草地酪農の有利性をさらに引き出し、経営体質の強化と安定した所得が確保できる生産構造の構築に向けて、積極的な推進に努めていきます。

● 林 業

森林の持つ機能は、木材生産のみならず大気の浄化や国土の保全といった広く大きな範囲での公益性、また、地域社会に對しましては防霧・防風や水資源の涵養、水質の保全、地温の保持、さらには住民に対する保健性の向上など、さまざまな形で有益に直結しています。

本町では、このような森林の持つ多面的機能と、住民生活や産業活動とが不離一体の関係にあるということ

を基本に、これまで各種制度の導入により、多目的な森林・林帯の整備を積極的に進めてきたところですが、

先に制定しました「標津町緑の環境林を整備推進する条例」に基づいて、今後さらに基幹的公益林帯の整備を始め、それぞれの目的に応じた林帯整備を推進し、住民生活や産業活動の基盤としての機能がより一層効果的に発揮できるよう、その具現化を図っていきます。

● 水産業

本町の水産業は、これまで漁業生活基盤の充実に掲げて、ふ化増殖施設などの生産施設を中心とした、資源の増大や漁業従事者への生活向上に主眼をおいた取り組みによって、日本一のサケ産地など、北海道沿岸漁業地域における優良漁業地域としての発展を支えてきたところです。

しかし、近年は本町漁業においても漁獲の減少や、輸入水産物との競合などの状況が見られることから、サケ・マスやホタテの主力魚種を中心とした資源についての、持続的安定に対する新たな対策が求められています。

また、地域H A C C P（ハサップ）の実践など、消費者ニーズに即応した、産地責任と信頼の確立による安全食品供給基地

の形成に向けた水産業界一体となった先進的な取り組みが加速してきたほか、防災拠点や遊漁、機能を持った漁港の完成が間近になるなど、本町水産行政についても、水産基本法に沿った多面的機能を発揮した、二十一世紀に逞しく発展する標津水産業の構築を図るための、新たな対策が必要であると考えています。

このため、サケ・マス対策については、ふ化増殖事業運営の民営化、放流数の削減など重大な転換期の中にあつて、ふ化事業の拡充と強化は我が町有史以来、一貫して取り組んできた最重要政策ですので、資源の歴史を大切に考え、次世代への生産体制が損なうことのないよう進めていきます。

ホタテ漁業についても同様の姿勢であります。特に懸念であったいわゆるB海域の入合漁場問題については、標津漁協の八年に及ぶ交渉成果によって本年の造成漁場から段階的に解消され、晴れて十六年の操業より全域の単有化操業が実現します。生産基盤となる海域の確保は資源管理型漁業の根幹ですので、かかる解決への負担を支援してまいります。これにより、地



場採苗体制の向上や漁場生産能力の適正活用に努め、漁獲の増大などホタテ漁業の安定経営を確立させていきます。

この他、ウニ、ホッキなどの根付け資源やカレイ、ハタハタなどの回遊資源についても、適正な資源管理と栽培増殖の推進による生産安定を進めていきます。

増殖事業も、終局は漁場及び自然環境を守ることによって最終的に達成されるものです。

特に、サケは必ずふるさとの川に帰ってきます。それだけに、母なる河や海洋環境を悪化させることなく、持続的生態環境の保全に努め、将来世代に誇りを持って引き継ぐ標準漁業の構築を図ります。

〈生活基盤〉

● 高齢社会の対応

「高齢者の世紀」といわれる二十一世紀を迎え、高齢者の方々が社会参加しながら、生きがいを持って暮らしていける明るく活力ある社会を築くことが課題です。

その鍵は、向後の大きな割合を占める高齢者が社会で積極的な役割を果たしていくことです。ともすると「高齢者＝弱者」



「住民との協働」を柱に発展する標準町

というイメージでとらえがちですが、多くの方々には社会的にも充分活躍できる方々であり、多くの高齢者が健康で生きがいを持って社会参加できるよう支援していきます。

健康づくりや介護予防に努めても、加齢に伴う援助を必要とする高齢者は増え続けることが予測されます。介護の問題は最後の最大の不安要因です。高齢者や家族の不安を解消し、高齢者が自らの意志に基づき尊厳を持って自立した生活を送ることができるよう、在宅福祉を基本理念として必要な介護サービス基盤の整備を進めるとともに、介護サービスの質の確保に取り組んでいきます。

また、高齢者や家族が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らすためには、地域で生活全般に亘る支援体制を築いていく必

要があります。

このため、すでに進められている住民同士による「支え合いのネットワークづくり」などの地域社会形成の取り組みを支援するとともに、

高齢者の居住など生活環境の整備を進め、福祉基盤を強化していきます。

● 少子化への対応

少子化への背景には、とりわけ女性にとつて結婚、出産、子育てに伴う生活上の負担感が大きく意識されるようになっていくことがあるといわれています。

このため育児を男女が協力し合い担っていくことが求められています。子育てを社会で支える、という考え方を確立していく必要があります。

女性の社会進出が進み、家族を巡る状況が変容する中で、充実した日常生活を送りながら、子育ての喜びを見出し、いきいきと子供を育てていける環境整備に取り組みしていきます。

● 町民の健康づくり

現代の疾病構造は、生活習慣病を中心としたものに変化してきています。

生活習慣病は、個々人の生活様式の中にその要因が潜んでいるものであり、正しい生活習慣を身につけることが健康の増進や疾病の予防につながるといわれています。

生活習慣は幼少期から高齢期まで人生の各ステージの積み重ねによって培われるものです。

このため、一人一人が健康に対する意識を高め「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚のもとに各年代に則した健康教育や疾病予防活動を進め町民の健康づくりに努めていきます。

● 環境保全

二十一世紀は、これまでの豊かな生活を支えた「大量生産、大量消費、大量廃棄」のワンウェイ型の生活様式に別れを告げ、資源の有効利用、ゴミの減量化とリサイクルが定着した「資源循環型社会」への転換が課題です。

本町のこみ処理対策は、現在北海道が示した広域化計画を基に、個別課題で取り組んでいますが、環境に負荷をかけない処

理方法を定め、地域の環境保全に取り組んでいきます。

おわりに：

社会の多くの人々の意識は、ゆつくりとしか変化しないといわれています。しかし、現在の地方自治体を取り巻く状況はスピードを持って変革を迫ってきていて、まさに二十一世紀初頭の揺籃期ようらんにあるといえます。そこに新しい波頭を感じざるを得ません。

自治・分権への流れは加速しています。

「変化の激しいときこそ、三十年という長い目で物を見なくてはならない」ともいわれています。「標準新時代」を創るための気概を持つ一方で、過去を顧みて立ち止まり、将来の本町のあるべき方向をしっかりと見つめるときでもあると考えるもので、かけがえのない標準町のまちづくりに全身全霊を傾けていく決意です。

町民の皆さん、そして議員各位のさらなるご理解、お力添えを賜りますよう心からお願いを申し上げます。就任に当たりまして所信の一端を述べ、ごあいさつとさせていただきます。

このほど、総務省の行政相談委員である川畑二郎さん（北一西一・76歳）が総務大臣表彰を受賞しました。

川畑さんは昭和六十一年か

川畑さんが総務大臣表彰



した。七月五日、役場で伝達式が行われ、総務省道管区行政評価局釧路行政評価分室の半田孝分室長から表彰状を受け取

ら行政相談委員として、国や地方自治体に対する住民の苦情処理などに携わっており、その長年の業績が評価されま

りました。川畑さんは「これからも行政相談委員として、頑張っていきたい」と話しています。



町に30万円寄付

七月五日、佐々木正一さん（東浜町・87歳）が町に30万円を寄付しました。

佐々木さんは体調を崩し、入院。このほど退院したことから、お見舞いの一部を「酪農振興に役立ててほしい」と寄付。町酪農振興対策基金に積み立てられました。

ようこそ標津町へ

七月十二日から十四日までの二泊三日の日程で、北方四島・国後島と択捉島から青少年十人と教員一人が本町を訪問。町内の五家庭にホームステイをしながら友好を深めました。



北方四島交流北海道推進委員会の主催。一行はホームステイのほか、標津中学校で「水・キラリ」のはんてんを着て、YOSAKOIソーラン踊りを体験し、生徒たちと交流。また、小田桐町長と懇談し（写真）、さまざまな意見を交換しました。

手こぎ自転車で全道一周

二〇〇二年十月の障害者インターナショナル（DPI）世界会議札幌大会のPRのため、手こぎ自転車道内一周をしている宮下高さん（恵庭市・55歳）が七月十一日、本町を通過しました。

全行程は二千七百キロ。六月二十四日に札幌市を出発し、本町までの走行距離は千四百キロに。全行程の約半分を消化。宮下さんはゴール（七月二十九日予定）を目指し、力走していました。



はまなす苑で自慢のものを披露

中標津コスモスカラオケ会が七月十一日、はまなす苑を慰問。タオル四十本などを寄贈したほか、自慢のことでお年寄りを楽しませました。

会員七人が「花街の母」などの演歌をそれぞれ一曲ずつ披露。その見事な歌声に、お年寄りは聞き入っていました。会長の大石章さん（茶志骨）は「これからも年に一度は慰問したい」と話しています。



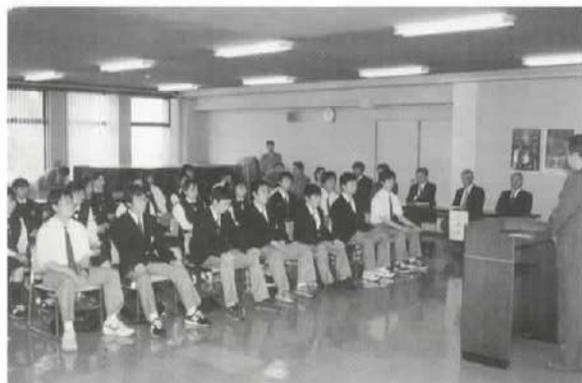


木下助役 ご苦労さまでした

平成九年七月から助役を務めてきた木下孝氏(61歳)が任期満了に伴い七月十一日、勇退しました。

昭和三十三年役場に勤務以来、四十三年間、本町発展のため町政を支えてきました。

六月二十七日、第二回町議会定例会の中で木下助役は、「昭和三十三年に奉職。以来これまでの四十三年間、町民と町議会議員の皆さんに多くのご指導をいただき感謝している。引き続き本町に在住するので、これからもまちづくりに協力していきたい」と退任のあいさつを述べました。



標津高一年生が ニュージーランドへ

標津高校生一年生(三十一人)を対象にした海外研修派遣の出発式が七月二十四日、役場で開かれました。

研修を希望した生徒二十五人と引率の教師ら六人がニュージーランドへ、七月三十一日から十日間の日程で旅立ちました。

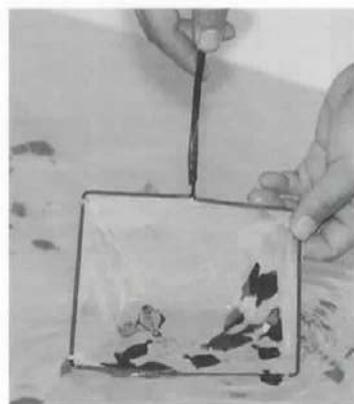
生徒を代表して太田純平くんが「地球の裏側のニュージーランドで、さまざまなことを体験できるのを楽しみにしています」とあいさつしました。

近い将来の漁業資源づくりを目指し、増殖試験事業を行っている町栽培漁業推進協議会は、新たな取り組みとして、マツカワの増殖試験を開始しました。

マツカワは、カレイ類の中でも高級魚。かつては本町の前浜でも漁獲されていましたが、資源が非常に少なくなっているのが現状です。

そこで、マツカワの増殖の可能性を探るため、七月六日

マツカワの増殖を



日本栽培漁業協会厚岸事業場からマツカワの種苗五百尾(体長三センチほど)を輸送し、

育し、その後、海に試験的に放流します。

本町でのマツカワの漁獲は、昨年が十五尾、今年はまだこれまでに五尾。このうち、生きた個体は親魚などに利用できるため、同事業場へ提供しています。町栽培漁業推進連絡協議会では「マツカワを漁獲した場合は、できる限り生きた状態で、漁協、町、水産指導所のいずれかに連絡を」と協力と呼びかけています。

親子でおいしい野菜料理作り

子供の望ましい食習慣づくりなどを目的に、標津市街・海岸地区食生活改善推進協議会主催の親子料理教室が七月十四日、「ひまわり」で開かれました。



町内の親子ら十一人が参加し、野菜をたっぷり使った肉団子スープやカラフル炒り豆腐など三品の料理に挑戦。出来上がった料理の味は好評で、野菜が嫌いな子供も「ここに野菜が入っているか分からない」とおいしそうに味わっていました。

「標津町民祭り 水・キラリ」

いよいよ本番です!

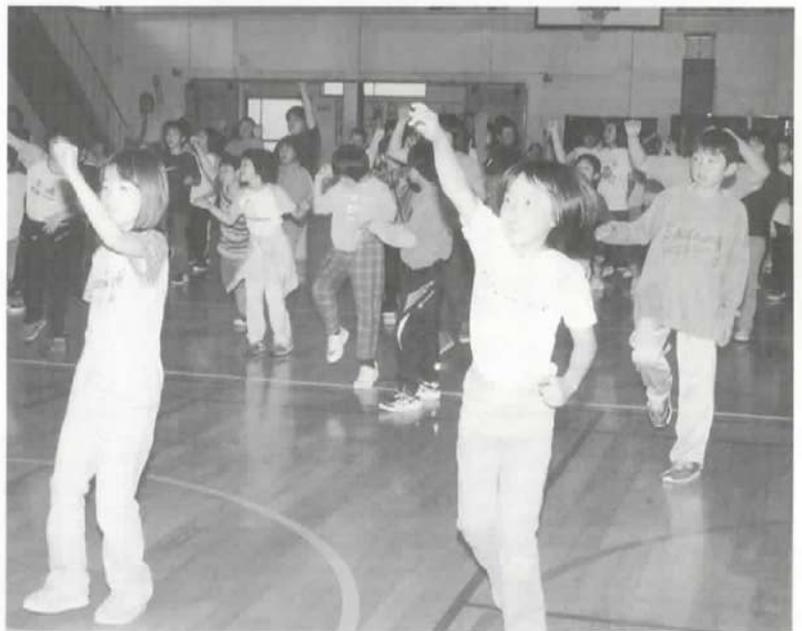
お囃し



曳山巡行を盛り上げるため、
太鼓・笛・カネの練習に力が入ります。



本町の夏を彩る「第三回標津町民祭り 水・キラリ」が、八月四日(土)、五日(日)の二日間にわたり開催されます。
伝承劇、踊り、お囃しなど、本番に向けて準備も着々と進んでおり、昨年以上の盛り上がりが見込まれます。
何ととっても、町民皆さんの参加が基本です。本町の伝統文化として子供たちに受継いでいくため、多くの皆さんの参加で祭りを盛り上げていきましょう。



踊り

楽しく「キラリ踊り」の練習に励む小学生。

☆お知らせ☆

祭り当日は、駐車場が大変込み合います。町内各地区に無料送迎バスを運行しますので、ご利用ください。運行時間など詳しくは、チラシをご覧ください。

▷祭りに関するお問い合わせは、同実行委員会(事務局・商工観光課内)まで。



伝承劇

舞台の本番に向け、意気込みを見せる伝承劇「ウラップ伝説」のメンバー。

本 林の持つ色々な機能について書いてきました。近年新しく強調されるようになった森林の機能に地球温暖化の防止があります。ドイツで行われた京都議定書関係の国際会議の二ユースが新聞を騒がせたのはつい最近ですが、今回は森林の地球温暖化防止機能を整理してみます。

地球の温暖化現象についてですが、環境省が今年四月に出したレポートには日本でも平均気温は過去百年あたり約1℃上昇し、月平均気温の異常高温の発生数が長期的に増加傾向にあること、今後百年間の日本付近での年平均地上気温の昇温量は、南日本で+4℃、北日本で+5℃と予測されることなどが書かれています。

温暖化の状況

さらに温度上昇とともに洪水の増加や海面の上昇などが起こることも予測されています(二一〇〇年までに最大1m海面上昇)。国連などの研究レポートではこれらの地球温暖化現象には炭酸ガス、メタンなどのいわゆる温室効果ガスが増加している影響が大きいとされています。

「森林が持つ機能」



富永 隆志 Takashi Tominaga

根釧東部森林管理署長

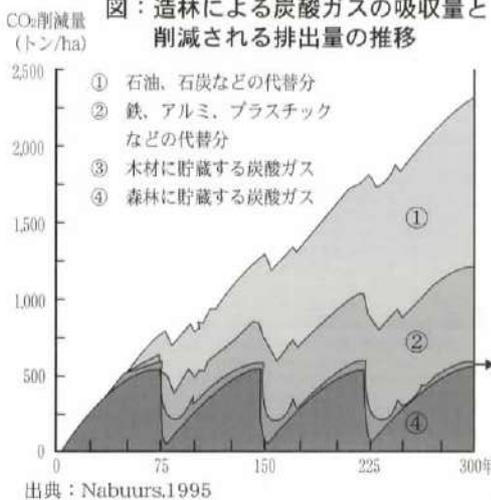
4

○温暖化対策—温室効果ガスの排出削減と森林による吸収で、そういった温室効果ガスを気候変動に影響を及ぼさないレベルに削減しようとする国際的な取組みが行われており、その具体的な目標が一九九七年の京都での会議で各国がいったん合意した「京都議定書」です。これは二〇〇八〜二〇一二年の

されておらず、今回の交渉議題の一つとなりました。アメリカは一旦は合意したのですが、こんな目標はアメリカに損たとして、今のところ合意を放りだしてしまっています。日本の場合も温室効果ガス削減の努力が充分とはいえず、減らすどころか九年の排出量は九〇年に比べて六・八%増となってしまいました。そのため石油などに環境税をかけることが検討されているとともに、森林による吸収分をいかに確保するかが重要になって

素を貯蔵、更に木造住宅などの形で約一億四千万トン貯蔵しています。(3)更に木材を積極的に使うことによって、その分石油や石炭など化石燃料の使用を減らすことができます。これは薪など直接燃やす分だけでなく、アルミサッシにかえて木製サッシをつかうなど、製造に化石燃料を大量に使う金属やプラスチックの代わりに木材を使うことも含まれます。きちんと管理され、常に新しく植林されている森林では、木材を切って使っても、その分の炭酸ガスはまた森林に吸収されますから、実質的に大気中の炭酸ガスが増加することがありません。その木材を積極的に使えば、間接的に炭酸ガスの排出を減らすことに繋がります。実はこの化石燃料を代替する機能は欧米ではまだまだ軽視されており、今後きちんと論議されることとが望まれます。森林による吸収や貯蔵は、森林の面積が大幅に増えない限り上限があります。が、きちんと管理された森林から出る木材をきっちり使えば、更に地球温暖化防止に貢献することができるのです。

図：造林による炭酸ガスの吸収量と削減される排出量の推移



出典：Nabuurs,1995

○森林が温室効果ガス削減に果たす役割
我が国で一年間に排出される炭酸ガスの量は炭素に換算して三億三、二〇〇万トン(一九九五年)です。森林の温室効果ガス削減の役割としては

間の温室効果ガスの排出量を、一九九〇年の排出量より五%低いレベルまで削減しようという合意です(日本の目標は六%削減)。この場合、同時に植林により吸収される炭酸ガスも削減量として計算に入れてもよいことになっています。しかし、吸収量をどうやって計算するかなどについては、また各国で合意

(1)吸収する分(平成七年現在我が国の森林は炭素として毎年二、六〇〇万トンを吸収。
(2)貯蔵する分(日本の樹木中には約十一〜十四億トン分の炭

このコーナーは、読者のページです。
あなたの声をお寄せください。

町内会単位で花や木を植樹したいが補助制度は…

Q 町内会である程度まとまった戸数で、住宅の沿道に花や木を植樹する場合、町の補助制度は何かありますか。

A このような町内会単位などのまちづくりに関わる団体が景観づくりに取り組む場合、これに係る原材料費（苗木代）については、五十万円を限度に全額補助します。

この制度は、平成八年に町が制定した「活力と潤いとやすらぎのあるまちづくり条例」の中

景観づくり事業の一つです。本町の豊かな自然と歴史、風土を大切に、活気があり、だれもが生き生きと暮らせるまちづくりを目指すことを目的としています。

対象となる事業は、次のとおりです。

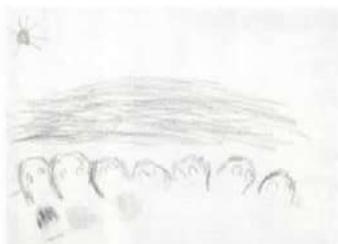
①共同で町並みなどに潤いと安らぎを創出する花壇整備、芝生の造成、植栽などの環境整備

②共同で実施する統一した表示看板の設置

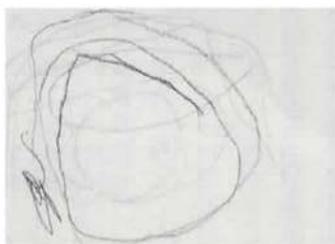
●詳しくは、企画振興課までお問い合わせください。



伊藤 拓己くん (4才)



菅野 真美ちゃん (3才)



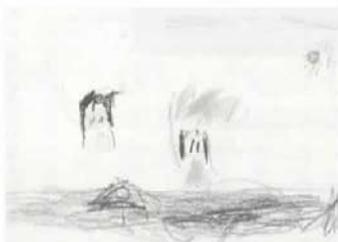
滝田 監伍くん (3才)



太田沙弥華ちゃん (2才)



滝田 佳代ちゃん (4才)



酒井 美穂ちゃん (4才)



小岩 和輝くん (4才)

楽しかった“運動会”

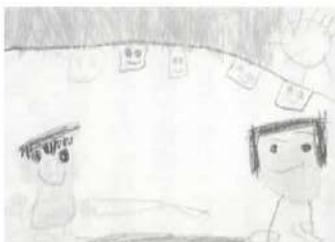
茶志骨みどり保育園の園児の作品を紹介します。
テーマは「運動会」です。



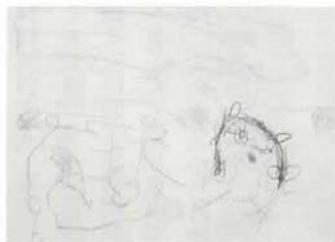
太田 俊二くん (5才)



若杉 真希ちゃん (5才)



匂坂 莉子ちゃん (4才)



島貫 未夢ちゃん (4才)

21世紀…

ぼくの夢 わたしの夢 vol.3

子どもたちの将来の夢を小学校ごとにリレー方式で紹介しています。

私の夢は、看護婦になることです。その理由は、三つあります。

一つは、母親が看護婦だからです。毎日帰りがおそく、つかれているのに家事もこなしているし、何よりそんなにいそがしいのに、私たちを育ててくれる母親は、とっても立派だと思えます。私もそんな仕事もこなし、家事もこなす、そんな、立派で



「私の夢」

しばた ゆきさん
柴田 有紀さん
(標津小・6年)

れたので、とてもうれしかったです。

三つ目の理由は、病气やケガで入院した患者さんが退院した時の笑顔です。ケガや病气がなおった時、笑顔で「ありがと」などと言われたら、とても気持ちがいいと思います。自分もいつか看護婦になった時、そんな明るく、うれしそうな笑顔を見て、自分もうれしく見送ってあ

やさしい大人になりたいです。

二つ目の理由は、生まれたての赤ちゃんに、ミルクをあげたり、だっこしたり、あやしてあげたいです。それと、これから老人が増えるから、老人のお世話もたくさんしたいと思います。今でも時々病院に行つて、お年寄りに話しかけたら喜んでくれたり、車イスをおさせてもらったりもしました。喜んでく

げられたらいいなと思います。

今私は、将来の夢をかなえるために、少しづつ勉強をがんばって、笑顔いっぱいなのやさしい看護婦になりたいです。そしていつか看護婦になって、標津病院で働きたいです。夢で終わらせないようにがんばります。

ぼくの夢は、電子工学者になることです。どうしてかというところ、電気実験や機械などを専門としたことが大好きだからです。

ぼくは、こんな夢を持ちながらも、電子工学のことをあまり知りません。だから、電気工作のカタログをみると「やりたいなあ」と、いつも思っています。ぼくは、ロボットが好きです。



「電子工学者への夢」

いのまた まさやくん
猪股 仁哉くん
(標津小・6年)

らなくてはなりません。だから資料などを読んで、知る必要があります。

だから、この夢の達成のために勉強をし、少しでも夢に近づき、かならず達成するという気持ちを持って、夢に一步一步近づけることが、今のぼくにできることだと思えます。ぼくは、来年中学生になります。そこで、また夢に一步一步

それは、電子工学者になりたいという夢を持つ前からそうでした。電子工学者になれば、ロボットなどを使ったさまざまな実験ができるから、この夢を持ちました。それにぼくは、ロボットの他に、機械いじりも好きです。これも電子工学につながるから好きなんです。

しかしこの夢を達成するには、もっと電子工学について知

き、電子工学のことをもっと知り、電子工学者になる夢をがんばって達成しようと思えます。もし電子工学者になったら、人工知能を持ったロボットをつくりたいです。

● 来月は、古多糠小の児童です。

杉本 麻美子 保健婦



Mamiko Sugimoto



《今月のテーマ》
あなたの健康倍増計画のお手伝いをします！

「健康づくり教室」を活用して健幸な毎日を

することが大切です。もちろん長く続けることができそうなことを選ぶのが基本です。

知ってますか？

『健康づくり教室』

そこで、健康情報を得て、生活に取り入れるきっかけの場として『健康づくり教室』を活用してはいかがでしょう？

自分に合った情報を見つめるためには、日々の生活を振り返り、自分の体を知ることが大切。『健康づくり教室』は、普段はあまり考えない自分自身の健康について考える場となっています。

今年のテーマは？

健康づくり教室は、毎年テーマを設定し、皆さんに聞きたい内容を選んでもらっています。今年下記のとおりです。

運動、食事や歯の健康、こころの健康、更年期や介護の話や、テーマ以外でも健康に関する興味のある内容をお話しています。

話を聞くだけではなく、実際からからだを動かしてみたり、食生活を振り返ったり（時には調理実習も）、顕微鏡を使って口の中の状況を見てみたり（虫歯の原因がウヨウヨいるかも？）、次の日から実生活に生かせるよ

にあった情報を選び出し、実行

テーマその3

加齢は華麗！
更年期のおはなし

テーマその7

その他・ご自由に

テーマその6

心地よい睡眠・休養は
毎日の生活習慣から

テーマその2

あなたの夫が危ない！
家族の健康危機迫る！

テーマその5

知っておきたい！
いざというときの介護方法

テーマその1

PPK～ピンピンコロリ
介護不要のからだづくり

テーマその4

こころの健康
あなたのこころは弱ってませんか？

うな内容を考えています。

あなたの健康倍増計画に役立ててみては？

『健康づくり教室』では、日々の生活に役立つ健康づくりのコツを紹介しています。また、全町民を対象に、ウォーキング（ファミリーウォーキング 九月十六日）や、クッキング教室（詳しくは19P参照）を実施する予定です。

これからの健康…いや健康づくりに役立ててみませんか？

健康づくり教室の申込み・問い合わせ

- 対 象…各種団体・サークルなどのグループ・親しいお仲間同士など
- 日 程…ご希望にそえるよう相談しながら調整します
- 場 所…お近くの集会場などどこへでもお伺いします。
- 締め切り…開催希望日の一ヶ月前まで
- 連絡先…保健福祉センター健康推進担当まで

☎ 2-1515

お気軽にお電話ください。お待ちしております！

BOOK ROOM

今月のおすすめ

新刊



「OKAMAでっせ、ONABEだっせ」

内田羊皇 東洋出版

私かて浪速のオカマでっせ！僕かて北新地のオナベだっせ！オナベの著者の半フィクションです。

「雨の名前」

高橋順子 小学館

翠雨・墜栗花・天泣…。多数の雨の名前が紹介されています。少し雨が楽しみになるかもしれないですね。



「郵便局民営化計画」

原田淳 東洋経済

郵政三事業の議論が活発になってきています。本書では、現状・これからの問題などを解説しています。

「45分でゴルフがうまくなる！」

大東将啓 PFP研究所

すぐに役立つゴルフのトレーニングの本です。なんといっても上達の第一は「やる気」だそうですよ！



「ビーズジュエリー季節の色で作る84」

祥伝社

四季にあわせた色とりどりのビーズジュエリーが満載です。携帯ストラップの作り方もあります。

〈こども向け〉

「チビねずみくんのあつーいいちにち」

ダイアナ・ヘンドリー ポプラ社

おひさまギラギラなあつーいひのこと。オオねずみくんははたらいているのに、チビねずみくんったら……。



その他の新刊 (☆は注目の本)

〈一般〉

- ☆「夜啼きの森」 岩井志麻子
- ☆「夏の滴」 桐生祐狩
- ☆「信長燃ゆ 上・下」 安倍龍太郎
- ☆「古川」 吉永達彦
- ・「奇貨居くべし 天命篇」 宮城昌光
- ・「感読 田口ランディ」
- ・「ひとり暮らし」 赤川次郎
- ・「だれがプロ野球を殺すのか」
- ・「8時だヨ！全員集合の作り方」
- ・「ホームレス入門」

〈こども〉

- ☆「ハリー・ポッターとアズカバンの囚人」
- ・「ロッコくん ジュースのまちへ」 にしまきかな
- ・「いただきますおいしいね」 内田鱗太郎
- ・「きんぎょのうんどうかい」 高部晴市
- ・「しりとりのだいすきなおうさま」 中村翔子
- ・「べろべろばあ」 さとうわきこ
- ・「千年ぎつねの春夏コレクション」 斎藤洋
- ・「オバケちゃんとはしるおばあさん」 松谷みよ子
- ・「ブンダバー」 くぼしまりお
- ・「ゴールキーパー」 大塚奈々
- ・「にげないぞ！ステゴザウルス」 伊藤章夫

●今月の特集：怖い話



夏といえど？背筋が涼しくなってしまう怪談です！あなたにはありませんか？あり得るはずのない不可解な体験が……。

今月は怪談本・ホラー小説などを集めて展示します。暗闇には気をつけてくださいね…

古本市まであと3ヶ月！

皆様にご協力をいただき、古本もたくさん集まりました！11月に予定している古本市もよいものになるとうけあいです。図書館では、まだまだ古本を受け付

けていますので、ご家庭でご不要になって眠っている本がありましたら図書館までご連絡ください！量が多ければ、電話一本で取りに伺います！

こんにちは 標津病院です



標津病院
大野 高義 院長

二 一日以上排便が無く、不快な自覚症状があり、日常生活に支障がある場合を「便秘」と呼びます。

女性に便秘の方が多いは、男性より腹筋の力が弱かったり、無理なダイエットや女性ホルモンのバランスで腸の動きが悪くなったりが原因になっています。

便秘の解消には、食物繊維を取ることが重要です。

食物繊維には、水分を吸収し便を柔らかくして排便をうながすはたらきがあります。

次に述べるポイントを参考にして生活習慣や食事の改善に役立ててください。
①食事は規則正しくしましょう。

特に朝食を抜くのは腸の

「便秘の方の食事療法」

動きを悪くするので避けてください。

②水分を十分に取るようにしましょう。

特に朝起きてすぐにコップ一杯のお水を飲むことは腸の刺激には有効です。

③スムーズな排便のために野菜、豆・芋類、海藻、果物などの、食物繊維を多く含んだ食事を十分に取りましょう。

④適量の油を使った料理は腸の動きを活発にして便を出しやすくします。

⑤酸味のある食品、香辛料などは、腸を刺激して排便を促す効果があります。

なお、便秘に対する薬物療法としての下剤には、大きく分けて、便を柔らかくして排便しやすくするタイプと、腸を刺激して排泄を促すタイプがあり、便秘の症状によって使い分けをする必要がありますので、不明な点があればもよりの医療機関でご相談ください。

友好都市・青森県
大畑町では…

ちんじゅ
「鎮守の森 復活を」



鎮守の森を復活させ地域の心のよりどころである昔の深山幽谷を再現しようと、昨年四月から植栽を続けてきました。大畑町の山々に植生するヒバ、アカシデ、ヤマモミジ、ブナミズナラ、カエデなど二十種類、約二百八十本の植栽の完成を祝い開催されたものです。

七月八日、八幡宮神社において「鎮守の森フェスタ'01」が開催されました。三百五十年を迎えた社殿の全面改築をきっかけに、有志による鎮守の森緑化推進実行委員会が中心となり、雪や雷などで痛んで伐採された高齢樹にかわり、もう一度まちに

七月八日、八幡宮神社において「鎮守の森フェスタ'01」が開催されました。三百五十年を迎えた社殿の全面改築をきっかけに、有志による鎮守の森緑化推進実行委員会が中心となり、雪や雷などで痛んで伐採された高齢樹にかわり、もう一度まちに

実行委員会では、今後とも中心街にある三カ所の神社に植栽を進め、中心街を緑あふれる空間にしたいとしています。



※このコーナーは、友好都市の互いの話題を毎月広報紙で紹介しています。

町長の動静

(6月21日～7月20日)

- 【6月22日】▽道栽培漁業振興公社総会ほか(札幌市)
- 【6月25日】▽町長五期目初登庁
- 【6月27日】▽第二回定例町議会
- 【6月29日】▽工事入札
- 【7月1日】▽町民三百才ソフトボール大会、管内建築士会「桜苗木」寄贈・植樹
- 【7月2日】▽香川県高松市長、高松市身障協会来町
- 【7月4日】▽管内主要懸案事項要望(東京都)
- 【7月5日】▽臨時全国町村長大会(東京都)
- 【7月6日】▽道海岸農地保全対策事業促進協会役員会及び総会、国保連合会理事会(札幌市)
- 【7月9日】▽大規模草地一部事務組合議会、し尿処理組合議会、青年海外協力隊派遣隊員激励
- 【7月17日】▽町民祭り実行委員会
- 【7月19日】▽緑の宅配便

(以上主なもの)

助成

「コミュニティ助成事業」で
沿道の並木整備



町では、財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業」の助成を受け、標津サーモンパーク内の沿道の並木を整備しました。

この事業は、同センターが受け入れる宝くじ受託事業収入を財源としてコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的として行われているものです。

今回の事業により、同パーク内に四季折々の景観が見られるようになり、シンボリックな景観として、観光客や町民に大いに歓迎されるものと期待されます。

—サーモン科学館—

「標津町120年記念の樹」パキラはお元気ですか？

平成11年7月に「標津町120年記念の樹」として皆さんにお届けした「パキラ」は大切に育てていますか？
お届けして3年を迎えることから町では、皆さんからご自慢のパキラを募集し、来年秋の町文化祭において展示会を開催します。

《育て方のコツ》

○家の中の明るい場所に置き、ストーブの温風やガラス越しの直射日光は避けてください。

○冬期間は、室温が5℃以下とならないようにしてください。

○春と秋に固形肥料を、夏と冬には活力剤として液肥を与えてください。

○成長が早いので、放置しておくとうねりしますが、太い枝の部分は切らないでください。

○植え替え時期は、5月中旬～7月中旬です。

○水はたっぷり与えてください。

私有林の森林造成を推進します

町では、私有林の森林造成経費に交付される国と道の補助金のほかに町独自の補助金を交付し、森林造成に対し皆さんが負担する費用を軽減する制度を制定しました。

■事業名 北の森づくり推進事業

■内容

森林造成の種類により、自己負担

率を造成経費の5%、10%、17%、22%の4段階に区分し、森林造成を容易にしました（国と道のみの補助金の自己負担率は、造成経費の32%、44%、56%、72%の4段階）。

※種類によってはこの制度を利用できない場合があります。

★お問い合わせは、農林課まで。



藤本さんの作品「あおわおⅣ」

藤本亮子キルト展「ハンドとミシン」



本町出身で、現在福島県在住のキルト作家・藤本亮子さん（旧姓・疋田）の展示会と講習会を開催します。

藤本さんは「キルトエキスポ展」（フランス）での入選や「第6回キルト日本展」で大賞となる文部科学大臣奨励賞を受賞（作品は写真）するなど活躍しています。

なお、キルトとは、パッチワークと同じで布の絵のこことです。

■展示会

日 時：8月18日（土）～8月25日（土）
午前10時～午後6時（25日は午後4時まで）

■講習会

日 時：8月22日（水）午後7時～
内 容：手縫い、ミシン縫い 参加料：無料
※展示会・講習会とも会場は「あすばる」です。

★お問い合わせは、あすばる（☎2-2900）まで。

防災

建物火災の避難方法

平成11年の建物火災による死者数のうち、一酸化炭素中毒と窒息による死者数は37.2%を占めています。

普通、空気中の酸素は容積の20%程度ですが、10%以下になると呼吸困難や窒息となります。

火災が発生し、本格的に炎上するころには酸素量は極度に減少し、部屋の上部で7.4%、中部で6.6%、下部で14.2%になります。

このことから、避難する場合には姿勢を低くし、濡れタオルを口や鼻にあてるのが安全な避難方法となります。

— 標津消防署 —

イベント

「自衛隊北部方面音楽隊」
演奏会を開催します

町と自衛隊協力会では、自衛隊北部方面音楽隊を招き、次のとおり演奏会を開催します。

■日時

9月17日(月) 午後7時～

■場所 文化ホール

— 町・町自衛隊協力会 —

災害に 備えて安心
わが家の防災

私たちは、いつ、どこで、どのような災害に遭うかわかりません。不意に襲ってくる危険から身を守るための備えを普段から心がけておくことが大切です。

日頃から、災害から命や財産を自ら守るという意識を持ち、家族がバラバラになった時の確認方法や集合場所、避難場所への安全なルートなどを確認しておきましょう。

— 中標津警察署 —

「青い羽根募金」にご協力を

青い羽根募金は、ボランティアで海浜事故などの救助にあたる民間救助団体の活動資金及び資金の支援など、海難救助態勢の強化のために利用されます。

8月31日までを強調運動月間として広く寄付を募っています。皆様のご協力をお願いします。

■募金箱の設置場所

- ・住民課窓口
- ・標津漁協
- ・千島観光汽船内

— 羅臼海上保安署 —

助役に金澤氏、教育長に城地氏を選任

6月27日に開かれた第2回町議会定例会で、新任の助役に金澤^{あきら}教育長を選任。また、後任の教育委員には城地民義経済部長が任命され、7月11日の教育委員会で教育長に任命されました。



金澤 助役



城地 教育長

戸籍の窓口から

(6月11日～7月10日届出分)

■ご結婚おめでとう

- 篠原 奉行さん・若月 樹さん(緑 町)
- 小野 達也さん・湯田 里江さん(桜ヶ丘町)
- 戸田 浩伸さん・新川由加里さん(栄 町)

■お誕生おめでとう

- | | |
|---|-------|
| | (保護者) |
| 渡邊 士 ^{しん} 恩 ^{おん} くん(曙 町) | 忍・かおる |
| 佐々木 ^{れい} 伶 ^{りや} 奈 ^な ちゃん(若草町) | 一史・絵美 |
| 川村 奈 ^な 央 ^{おう} ちゃん(桜木町) | 達夫・輝美 |
| 皆川 祐 ^{ゆう} 毅 ^き くん(住吉町) | 秀美・恵美 |
| 本村 隆 ^{りゅう} 磨 ^ま くん(住吉町) | 信司・由紀 |
| 岩口 敦 ^{あつ} 哉 ^や くん(旭 町) | 善則・直美 |

■おくやみ申し上げます

- 伊藤 良則さん(桜木町) 56歳
- 岡部 清志さん(新川上町) 96歳
- 鳥井 ちよさん(弥栄町) 75歳
- 三上 昭さん(新川上町) 69歳
- 音川 一治さん(弥栄町) 66歳
- 関川 聖子さん(緑 町) 59歳
- 秋元 勝義さん(弥栄町) 94歳
- 吉田美由紀さん(緑 町) 50歳

寄付・寄贈

ありがとうございました

- 酪肉振興対策基金として町に——
- ・佐々木正一さん
- 町社会福祉協議会に——
- ・鳥井光博さん
- ・林京子さん
- ・音川節子さん
- ・秋元トシさん
- ・三上恵子さん
- ・聖友標津支所
- はまなす苑に——
- ・今野崇志さん
- ・鳥井光博さん
- ・秋元克夫さん
- ・金田紀子さん
- ・篠崎巧さん(別海町)
- ・標津漁協婦人部
- ・亀代食堂
- ・中標津コスモスカラオケ会(中標津町)
- 標津病院に——
- ・今野崇志さん
- ・標津漁協婦人部

国民年金は、
あなたが
主人公です

みんなで加入し、みんなで支える“国民年金”

60歳以上でも 国民年金に加入できます

20歳から60歳までの厚生年金保険や共済組合に未加入の方は、必ず国民年金に加入することとなっています。

そのほかに、60歳以上65歳未満の方は任意加入でき、過去に未加入の期間があるなどのために老齢基礎年金の受給資格要件を満たすことができない方や満額の老齢基礎年金を

受給できない方には、保険料を納付する道が開かれています。

さらに、年金受給権を確保する観点から、加入期間が60ヵ月以内で不足し老齢基礎年金を受給できない方で昭和30年4月1日以前に生まれた人については、65歳から70歳までの不足する期間に限り、任意加入できます。

★お問い合わせは、福祉課まで。

サーモン科学館 8月の見どころ

「世界のクワガタ・カブトムシ展」開催中

世界最大の「ヘラクレスオオカブトムシ」など、約20種類のカブトムシ・クワガタが集合!

■開催期間 7/20～8/26 ■場 所 同科学館2F(サケ談話室)

知ってますか? 「年間券」

サーモン科学館に何度も行かれる方には「年間券」が大変便利です(写真などの身分を証明するものは必要ありません)。

(料 金)

一 般	2,030円
高 校 生	1,010円
小中学生	500円

★お問い合わせは、同科学館(☎ 2-1141)まで。

川北農村公園のキャンプ場をご利用ください



町では、川北農村公園内にキャンプ場を設置しました。

水道施設やトイレも完備しています。芝生の上に自由にテントを張ってご利用ください。

なお、利用される方は、1週間前までに申込みが必要となります。※ごみは、必ず持ち帰るようにご協力願います。

★申込み・お問い合わせは、公園管理課まで。

農業

家畜伝染病の 侵入防止にご協力を

昨年5月、宮崎県に続いて本道の十勝管内から口蹄疫が発生しました。伝播力が強く、国際的にもハイレベルで警戒されている法定伝染病である口蹄疫の発生は、様々な波紋を投げかけました。現在も、英国・台湾をはじめ諸外国で発生が続いています。

人・モノがどんどん国境を越えて行き来する国際社会の中では、他国で発生した伝染病に対し、四方を海で囲まれた我が国であっても、決して安心することはできません。また、口蹄疫の他にも数多くの悪性伝染病が各地で発生しています。

このような中で、酪農・畜産農家の方はもちろん、町民の皆さんにおかれましても、未然に家畜伝染病の侵入防止の徹底を図るため、農場(牛舎)などへ出入りする際は次のことに留意されるようご協力をお願いします。

■留意事項

- ・むやみに畜舎などへの出入りは避けてください。
- ・畜舎などへ出入りする際には、踏み込み消毒槽を利用するなど、殺菌・消毒を徹底してください。

★お問い合わせは、農林課まで。

郵便局

「北海道グルメ会員」募集中 ～ふるさとの四季の味わい～

郵便局では、全国各地のふるさとの旬の味を毎月お届けする「北海道グルメ会」の会員を募集しています。

お届け期間は、10月1日から1年間で、本人はもとよりご指定先へお届けすることもできますので、お中元・お歳暮としてのご利用にも大変便利です。

ぜひこの機会に知られざる味覚との新しい出会いをお楽しみください。

★お問い合わせは、お近くの郵便局まで。

INFORMATION

スポーツ

☆ 8月のスポーツ ☆

- 5日(日)
第5回標津国際水中バレーボール大会
[9時～サーモンパーク前広場]
- 12日(日)
太陽グループ杯管内新人戦野球大会
[9時～町営球場]
- 19日(日)
馴山旗標津選手権野球大会
[8時30分～町営球場ほか]
- 第8回マリンバンク漁協組合長杯パークゴルフ大会
[9時～望ヶ丘パークゴルフ場]
- 21日(火)～23日(木)、28日(火)～30日(木)
子供水泳教室
[19時30分～町営プール]
- 26日(日)
管内親睦ソフトバレーボール大会
[9時～総合体育館]
第8回簡易保険パークゴルフ大会
[9時～町営川北パークゴルフ場]
秋季管内少年野球町内予選・管内中学新人戦野球町内予選
[9時～町営球場]
- 27日(月)、29日(水)、31日(金)
わんぱくスポーツ教室
[15時～川北体育館]

し尿

し尿の汲み取りの申込みは忘れずに

9月のし尿の汲み取りの実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は、忘れずにお申込みください。

■ 汲取実施地域

標津市街、住吉町、東浜町、茶志骨全域、古多糠全域、川北郡部、北標津、西北標津

■ 申込期限 8月24日(金)まで

★申込み・お問い合わせは、住民課まで。

健康相談・健診日程

乳 幼 児

- 離乳食教室
30日(木)
[13時～15時15分/ひまわり]
- 乳幼児相談
21日(火)〈標津〉
[9時～10時・13時30分～14時30分/ひまわり]
※午前の部 13ヵ月児 午後の部4・7・10ヵ月児対象
23日(木)〈川北〉
[13時30分～14時30分/川北生涯学習センター]
※7・10・13ヵ月児対象
- 2歳児相談
21日(火)〈標津〉
[9時～10時/ひまわり]
23日(木)〈川北〉
[13時30分～14時30分/川北生涯学習センター]
- 4～5ヵ月児健診
27日(月)
[14時～14時30分/ひまわり]

- 1歳6ヵ月児健診
27日(月)
[10時～11時/ひまわり]
- 3歳児健診
28日(火)
[9時～11時/ひまわり]
- 歯ピカ教室
6日(月)
[9時30分～10時30分/ひまわり]

成 人

- 一般健康相談
24日(金)
[13時～15時/ひまわり]
- 糖尿病健康相談(予約制)
22日(水)
[10時～16時/ひまわり]
- リハビリ教室
8日(水)
[13時～/ひまわり]

妊 婦

- ママスクール
2日(木)
[10時～12時/ひまわり]

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)まで。

ごみの収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃物	不燃物	資源ごみ 粗大ごみ
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	水・土	14日(火) 28日(火)	8日(水) 22日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	13日(月) 27日(月)	6日(月) 20日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町	火・金	13日(月) 27日(月)	7日(火) 21日(火)
住吉町・東浜町	火・金	14日(火) 28日(火)	7日(火) 21日(火)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

募集

まちづくりに参加して
みませんか

町では、まちづくりに対して旺盛な意欲と限りない夢をいだく青年を対象に「青年開発会議」を設置しています。

活動の目的は、町の財政や産業など、「まち」のことを知り、将来のまちづくりを考えることなどで、これまで第1期～第4期（任期2年）まで活動をしてきました。

現在、第5期委員を募集しています。

まちづくりに関心のある皆さん、ぜひご応募ください。

■対象者

町内に在住する40才未満（4月1日現在）の成人男女

■募集人員 10人

■応募期限 8月31日（金）

★応募・お問い合わせは、企画振興課まで。

「健康倍増クッキング」
参加者募集中

～生活習慣病予防料理教室～

「作って簡単！食べておいしい！体に効くバランス食」を作って食べてみませんか？

■日時

▷男の料理ショー（男性対象）

8月29日（水）午後6時30分～

▷女の料理ショー（女性対象）

9月9日（日）午前10時30分～

■場所 ひまわり

■内容

健康維持・増進、生活習慣病予防のための調理実習と試食会

■対象 18歳以上の男女

■定員 男女各16人

■申込期限 8月24日（金）

※来年2月にも予定しています。

★申込み・お問い合わせは、ひまわり（☎2-1515）まで。

「遊び方教室」
参加親子募集中

■日時

9月5日（水）から2カ月間

（毎週水曜日に開催）

■対象

1～4歳までの子供とその親

■内容

育児の大切さや楽しさ、子供への関わり方について、遊びを通して学ぶ

■定員 10組

■申込期限 8月24日（金）

※申込みが定員を超えた場合は、毎週火曜日と水曜日に実施する予定です。

★申込み・お問い合わせは、双葉保育園内・地域子育て支援センター（☎2-2404）まで。

追悼

「殉公者追悼式」
開催します

■日時 8月8日（水）午前10時～

■場所 望ヶ丘公園内忠魂碑前

※雨天の場合は、文化ホールで実施します。

※午前10時にサイレンを吹鳴しますので、その場において黙とうをお願いします。

★お問い合わせは、福祉課まで。

くらし

「くらしの講座」
開催します

町消費者協議会では、無意識のうちに口に入っている食品添加物をテーマに、次のとおり「くらしの講座」を開催します。

■日時

8月30日（木）午前10時～正午

■場所 あすばる

■テーマ 「食品添加物について」

■参加料 無料

★申込み・お問い合わせは、同協議会（事務局・住民課）まで。

環境衛生

コンポストの購入に
助成をしています

町では、生ごみ処理容器（コンポスト）の購入について、次のとおり購入費用の一部を助成しています。

■助成金額 一律2,500円

■購入方法

住民課または川北生涯学習センターで助成券の交付を受け、取扱店へ持参のうえ、定価から助成金額を差し引いた金額で購入してください。

■取扱店

- ・てつのがや正田商店（北1東1）
- ・金田一商事（株）（南5東1）
- ・合田商店（川北共栄町）
- ・（有）山本商店（川北桜ヶ丘町）

■取扱期間 11月30日（金）まで

※助成個数は、1世帯1個まで。

※助成個数に限りがありますので、お早めにお買い求めください。

★お問い合わせは、住民課まで。

保健

肝がん集団検診
実施します

■日時

8月18日（土）午前9時～午後1時

■場所

釧路市プラザさいわい（福祉会館）

■対象

肝硬変、慢性肝炎の既往のある方、肝がんの家系の方、肝炎ウィルスを持っている方

■内容

腹部エコー検査、血液検査、肝臓病専門医による療養相談

■費用 一人6,000円

■申込期限 8月9日（木）

■主催

北海道難病連、北海道肝炎友の会

★申込み・お問い合わせは、ひまわり（☎2-1515）まで。

私

が標津に来て、というよ
り標津の大自然に一目惚
れしてから早いもので、今年の
秋で二年が経とうとしていま
す。そう改めて考えると、まだ
!?という気もしま
すが、なんだか五
年も十年も住んで
いるかのような不
思議な気になって
しまうものです
ね。



竹野 明子さん Akiko Takeno
茶志骨 酪農業

足になりがちですが、空気は綺
麗、渋滞も無し、人々は優しい
し、なんといつてもこの大自
然！こんなにも沢山の鳥たちの
さえずりを聞いたことはありません
でした。この大自然の中で
自分が生活し、子育てをしてい
けるなんて、すごく素晴らしい
ことだと思いま
す。この大自然
の素晴らしさ
を、子供にも教
え続けていきたく
いです。

都会での生活
に憧れる人もい
るかもしれませんが
、都会はか
りが良いもので
もありません
よ。

標津のいろい

ろな面での良さを、もう一度見
直してみたいかがですか？

この素晴らしい自然を残しつ
つ、もつともつと住み易い標津
になっていくといいですね。



次の「まちの声」は、大川内
香代さん(南一西五)です。

まちの声…

181

…これはそまさに
大自然！なんだな
…でした。

都会での〇L生活に少しばか
り疲れていた私の心に、とても
優しい風が吹き込んできたので
す。心の底からリラックスでき
ました。疲れがとれました。
都会に住んでいると、忘れて
しまっていることを全て思い出
させてくれました。満天の星空

なの!?と感心してしまいまし
た。
都会での生活はたしかにすこ
く便利です。しかし、人との触
れ合いは無いし、空気も悪い。
どこに行くにも大混雑…便利な
反面住みにくい所もあります。
それに比べて、標津の住みや
すいこと一車で動く分、運動不

☆ 標津町民憲章 ☆

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

(昭和46年11月3日制定)

編 集 の ま と

▽標津高校一年生がニュージラ
ンドへ出発。国際感覚を養うために、
今後の生徒たちの人生にも、さまざ
まな面でプラスになることは言うま
でもありません。▽自分も三年前に
中学生海外研修の引率でカナダに。
「広い世界の中で、自分たちは生活し
ているんだ」と体で実感できたこと
は、大きな財産だと今でも思ってい
ます。▽生徒たちにとって、有意義
な研修になることを期待しています。

(H)

▽「標津町民祭り 水・キラリ」の
開催までいよいよあと数日と迫りま
した。子供たちによる伝承劇やキラ
リ踊り、お囃しなどの練習の様子を
取材しましたが、それぞれ本番さな
がらの熱の入りが。その姿に、本
番では昨年以上の盛り上がり期待
できます。

(M)

町内の交通事故

- ・人身事故 1件 (3)
- ・負傷者 1人 (4)
- ・死亡者 0人 (0)
- ・物損事故 12件 (100)

◇平成13年6月1日～6月30日まで
()は累計

人 の う ご き

- ・人 口 6,422人 (-18)
- ・男 3,139人 (-14)
- ・女 3,283人 (-4)
- ・世帯数 2,372世帯 (-5)

◇平成13年7月1日現在
()は前月比